



ひまわり

と

けむりのおばけ

こんなときどうする



とあるおうちのおはなしです。
りくんとそらちゃんが、ふたりなかよく
おるすばんをしていました。

りくんとそらちゃんは、
おへやにあった まちをみつけ
ひをつけてあそんでいました。

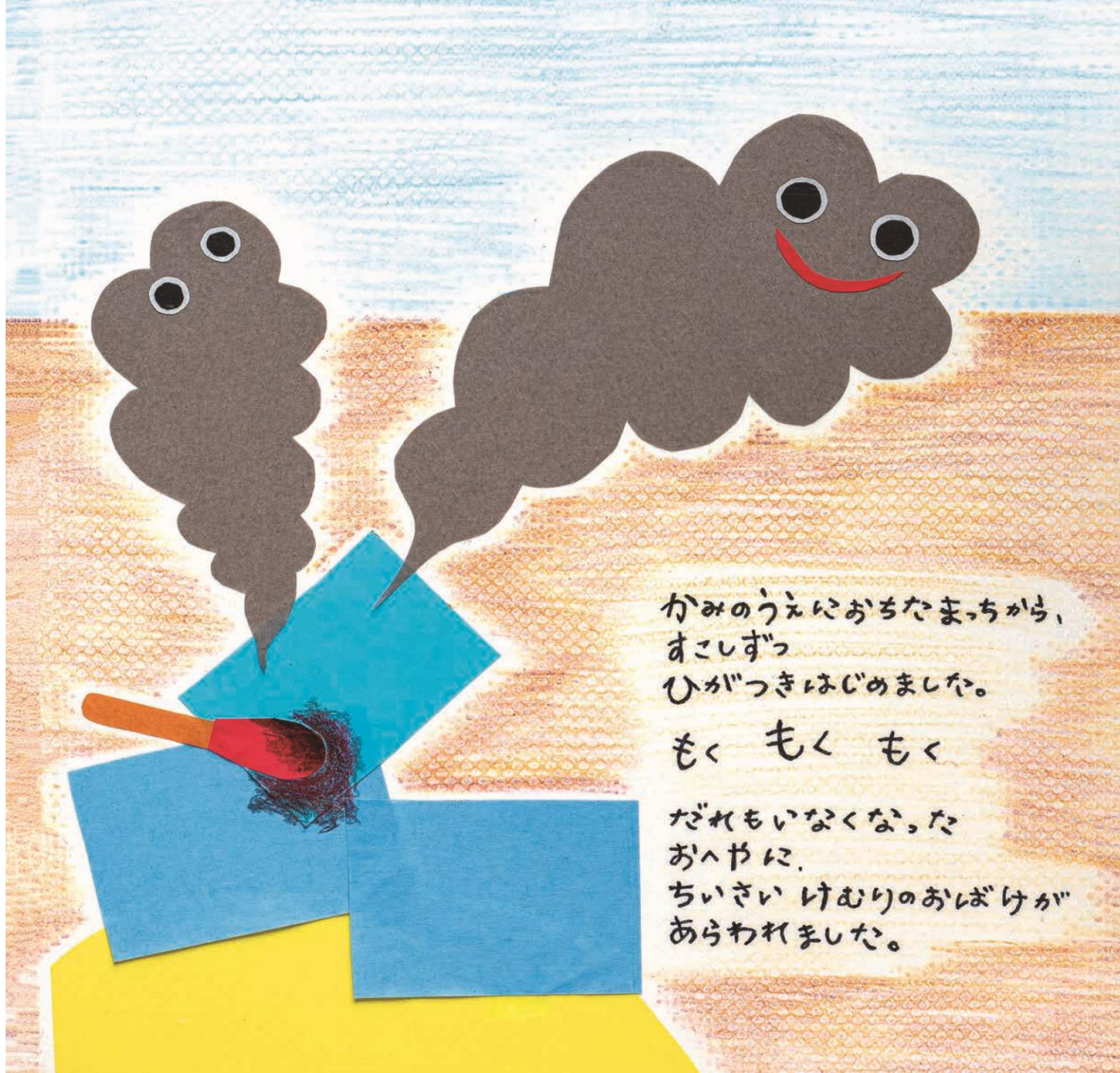


3じになりました。
おやつのはんぶんになったので
ふたりはおやつを食べに
いくことにしました。



「おやつのはんぶんは
ひをちゃんとけしてきてね。」
といい、そらちゃんは
ちがうおへやにいってしまいました。
おかたづけがきらいなりくくんは、
まっちをいっとなげ
おやつをたべにいきました。

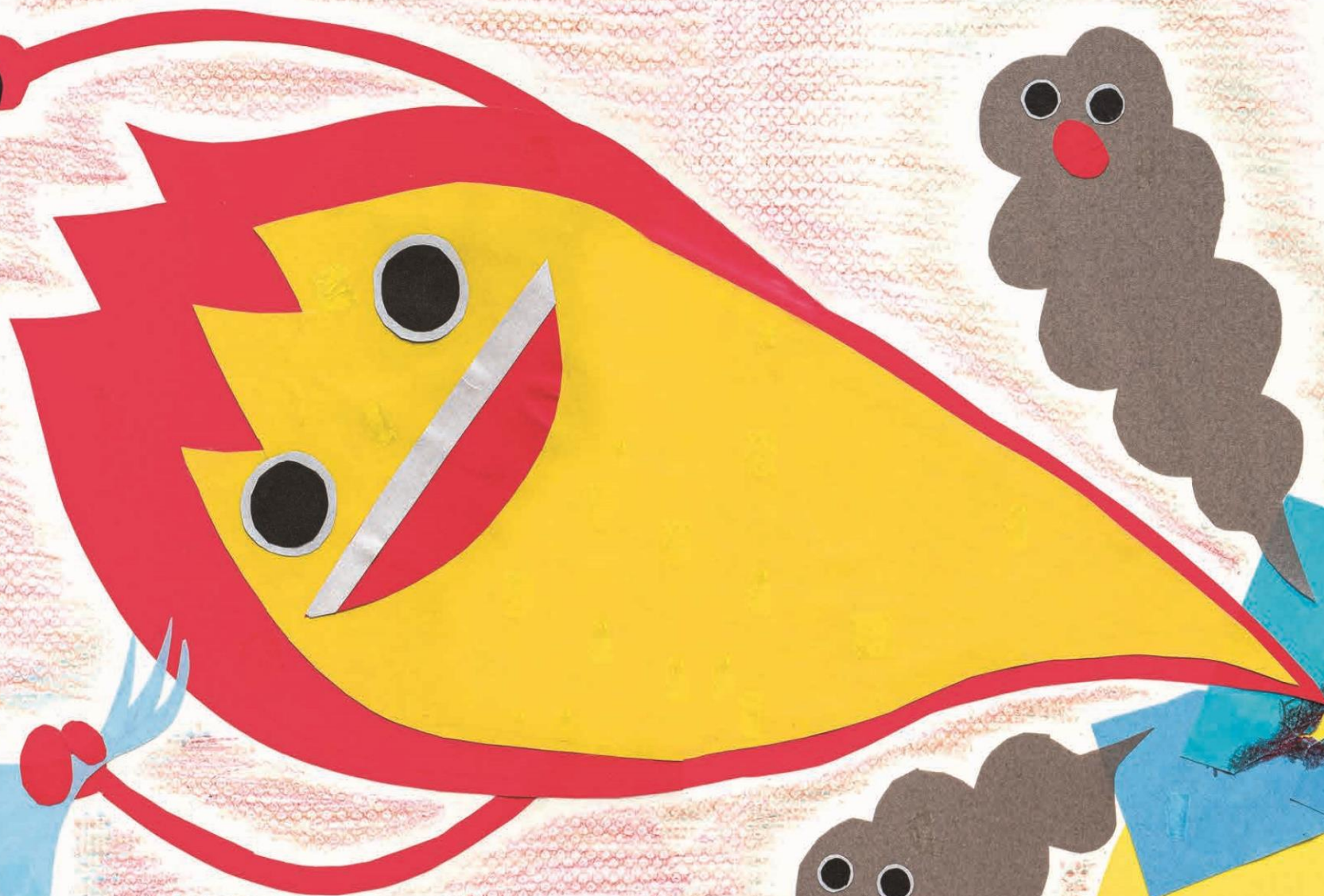




かみのうえにおちたまちから、
すこしずつ
ひがつきはじめました。

もく もく もく

だれもいなくなった
おへやに、
ちいさい けむりのおぼけが
あらわれました。



あらたいへん!!
ひのおばけもできました。
ひのおばけは、
くうきやおもちゃ みんなの
たいせつなものを
たくさんたべて
どんどんおおきくなります。



ふたりは おいしく
おやつを食べていました。

くんくん
「ななかへんなんにおいしい？」
そらちゃんがいました。

くんくん
「ほんとうだ。
ひがちゃんと食べてなかったのかなあ...」
りくくんは、
しんぱいそうにそういました。





しんはいになつたりくんは、
へやへみにいきました。

どあのすきまから
けむりがでています。

「あけちゃダメ!!」
そらちゃんがさげびました。
しかしりくんは
どあをあけてしまいました。

Riku & Sora

ぶわ。とへやのなかからねつとけむりがでてきました。
ひのおばけは、まわりにあったおもちゃをたくさんたべ
もっともっとおおきくなっています。

「もぐもぐ おもちゃおいしいな。
たくさんたべて もっとおおきくなるぞ。」
とひのおばけはいいました。



もくもくもく
けむりおばけが
いいました。

「ぼくはあしがはやいんだ。
みんなもつかまえてちょうだい！」
いっしょんであたりが
まっくらになってしまいました。

さて、こんなとき どうしよう??





りくくんがいました。

「ずっとそとへにげないで！」

「けむりはたかいところからとおるから
しせいをひくくして
ちいさくな。てにげよう!!」



そらちゃんもいました。

「けむりをずっとたおれちゃうから
ハンカチをくちにあててにげよう！」



りくくんとそらちゃんは、
しせいをひくくしてちいさくなり
くちにハンカチをあてて
ひなんしはじめました。

ぶいぶいとへひなんした
りくんとすちゃん。
おうちを まだ
たくさんのひとけむりが
もやしていじめています。



まだ まわりのおうちのひとは、
かじがおきていることに
きづいていません。

そして、ひもきえていません。

さて、こんなとき どうしよう？



りくくんは、
ちかくにいたおにいさんに
はなしかけました。

「おうちが「かじ」なので
119さんで
しょうぼうしゃをよんで
くたさい。」
おにいさんはすぐに
ごんわをしてくれました。



119



いげて!!

かじだー!!

そらちゃん
は
きけんことを
みんなに知らせるように、
おおきなこえで
「かじだー!!」
「いげて!!」と
さけびました。





「ウーウー」「カンカンカン」
すぐにしゅうほうしゃがきて、
おうちにみずもかけてくれました。
ひのおばけとけむりのおばけは
どこかへきえてしまいました。

ひがきえ おちついたころに、

りくくんと そらちゃんのところにはしょうぼうしさんがきて

「ナゼいじょうぶ？ けがはないかな？」と、

やさしく こえを聞いてくれました。

あんしんして りくくんとそらちゃんは、
なきだしてしまいました。

「もう ひであそびません。」

ふたりは やくそくしました。



ちゃんちゃん
とりのなきごえで
りくくんは、ゆめから
さめました。
すごくこわいゆめでした。
りくくんは、
「ゆめでよかった...」と
こころからおもい
ひあそびはしないと
きめました。



ひは みんなのたいせつなものや
たいせつなひとを うばってしまう
こわいおばけです。

いっかいすがたをあらわすと
なかなかいなくなれません。
ひのおばけをよばないように
ひあそびはやめようね。



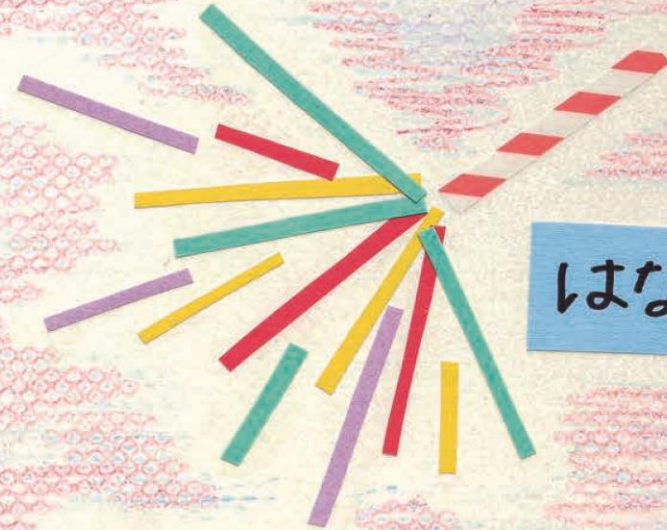
ひまつかうときには、おとなのひとと
いっしょにつかうようにしてね！

はなびをずるときには、
ばけつにおみずをいれて
そばに置いておこう！

らいたー
たばこ



はなび



ばけつ



まっち





おしまい

